

PASSION

宮崎公立大学広報誌

Vol.6



特集 MMU ACTIVITY

PART 1. 異文化実習インタビュー ～韓国・カナダ～

PART 2. 公立大生によるラジオ番組 M-disco

PART 3. Doまんなかモール

宮崎ノススメ

凌雲祭

Open Campus

ゼミ訪問

部活・サークル訪問

OB・OG訪問



2010 February



PART 1 実習

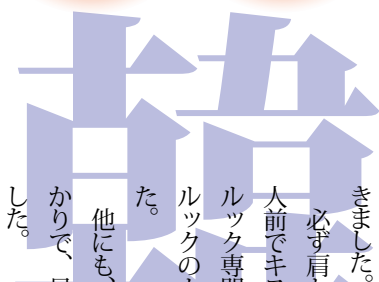
1. 異文化実習に行こうと思ったきっかけはなんですか？
大学に入學したら異文化実習に行きたいと思っていました。韓国語をとっていたけど使う機会がなくて・・・しかし、今回は費用が安かったのもあって参加を決めました。



2年 馬場 麻理子
国際法・国際機構論ゼミ
出身 宮崎県



3年 井上 浩孝
東アジア地域研究論ゼミ
出身 佐賀県



3. 文化の違いを感じたことはなんですか？
恋愛の価値観が全然ちがうことに驚きました。
必ず肩とか腕を組んでいて、平気で人前でキスします。デパートにもペアルック専門店があつて街でも全身ペアルックのカップルがよく目につきました。
他にも、ほんとに朝から辛いものばかりで、日本との食の違いを実感しました。



2. 一番苦労したことはなんですか？
韓国にはトイレで紙を流す習慣がなく、癖で流してしまいそうになったことです。
もし流してしまったら、つまみりますよ。(笑)
韓国人は日本に興味がある人が多くて、私たちが知らないような細かいことまで質問してくるので、説明するのに苦労しました。

4. 韓国の魅力を教えてください。
いろんな事に対して熱意を持っているのが魅力だと思います。特に勉強面では感心しました。
僕が聞いて驚いたのは大学受験のときに、リスニングの妨げにならないように飛行機がその時間飛ばないことです。
また学生は基本的にアルバイトを行わず、とても勉強熱心です。僕の友達には1年間休学してアルバイトをしていました。
5. この留学経験を今後どう活かそうと思いますか？
日本と比較することが多くあつて、世界にはいろんな考え方があつて、思いました。生徒に文化の違いを教えられ教員になれたらいいと思います。



景福宮



どんな人でも、異文化実習に参加して、後悔することはないと思います！！

新たな一面を知ることは今後絶対、役に立つと思うので自分のためにもぜひ行ってみてください。



韓国語にしか興味がなかった私でしたが、訪れてみて文化にも興味が持てました。

私の場合はK-POPに興味を持ち、自然に韓国語の勉強にも熱心に取り組めるようになったから、ぜひ韓国に行って、いろんな韓国を知って欲しいと思います。





3年 伊藤 貴章
情報デザインゼミ
出身 長崎県

3年 木下 峻吾
国際関係論ゼミ
出身 愛媛県

MMU ACTIVITY

異文化

韓国は蔚山大学校へ、期間は8月3日～8月26日まで、
カナダはバンクーバーアイランド大学へ、
8月30日～9月21日まで行ってきました。

1. 苦労したことはなんですか？

ホストファミリーのライフスタイルが日本と全く違っていて、合わせるのとが少し大変でした。ホームステイならではの苦労がありました。

2. 驚いたことはなんですか？

お茶に蜂蜜やシナモンが入っていたことに驚きました。レストランでお茶を注文した時、何味のお茶ですか？と店員さんに聞かれて焦りました。また、スーパーのカートの大きさにびっくりしました。1週間分の食料をまとめて買うので、すごい量の荷物です。ひとつひとつの商品がとても大きかったから、確かにあれくらい大きさのカートは必要だと思いました。



3. 文化の違いを感じたことはなんですか？

僕のホストファミリーは、いただきますと言わなかったたので、ご飯を食べ始めるタイミングが分かりませんでした。ホストファミリーに日本の「いただきます」を教えました。

バンクーバーの
キャピラノ吊橋 ↓



4. カナダの魅力を教えて下さい。

今、カナダはオリンピックムード一色で、とても盛り上がっていて、カナダ人のオリンピックに対する熱意をとても感じました。また、人がとても温かいし、自然がいっぱいで過ごしやすいいところです。

5. この留学経験を今後どう活かそうと思いますか？

度胸がついて、何事にも積極的に取り組めるようになりました。思ったことを口に出れるようになったので、授業を積極的に受けることができるようになりました。この経験をこれからの就職活動に活かそうと思います。

(石屋美奈子・小宮かなえ)

一度は海外に行って、いろんな人と交流して、新しい発見をして欲しいと思います。

僕自身、一生忘れることができない経験をすることができました。また日本の良さを改めて感じました。



国外に出るということは、すごく魅力的なことで、視野が広がり、世界観が変わる良いきっかけになると思います。

長期で海外に行くことは学生のうちしかできないと思うので、ぜひ行ってみて下さい。



PART 2

高校生や地域の方に知ってもらうために始まった・・・
それが M-disco だ！！

4つのグループが週ごとにDJをつとめ、企画やミキサーまでやってしまう★

火曜日 19時～20時

ON AIR



ジャーナリズム論ゼミグループ★

- 今週のアラカルト 行事やイベントを取り上げています。
- MMUダイズ 高校生向けの公立大情報で、最近では凌雲祭を取り上げました。
- リンリンリンク 公立大の学生と電話を繋いでお話を聞くコーナーで、以前は学生ボランティア部と話しました。
- フリートークコーナー 過去には理想のプロポーズについて話しました。

愛子：多くのリスナーに聞いてもらって、双方向の番組ができればいいなと思います。
美帆：個人的にはミキサーという役割を担っているので、社員の人がいなくても自分で機械を使えるようになりたいです。あともっと多くの方に聞いてもらえるような番組にしたいと思います。
モナ：もっと多くの人に聞いてもらってメールや電話をもらえるように、もっと内容を面白くしていきたいですね。



軽音グループ★

みやっち：ほかのグループが固い真面目な感じなのでバラエティ色を強くしたいと思っています。
きむ：僕たちは全員がフォワードみたいなチームで、行き当たりばったりなんですけど学生らしさを伝えていこうと頑張っています。
たけさん：僕は恋愛話専門で、みんなのハートをキュンキュン言わせたいと思います。



きむ：生放送をやりたいです。リスナーと僕ら側で情報交換できるような番組になればなあと思っています。他局ですけど“耳恋”のような少しふざけたバラエティ番組みたいなノリで大学の情報を発信する、大学の現状をお伝えしていきたいです。
みやっち：こういうやつもいるんだぞ公立大にはっていうのが伝わればいいです。それと、新しいテーマソングを作りたいと思います♪
たけさん：オープニングはきむさんの友人に作ってもらって、番組のエンディングを僕たちが作詞作曲して歌ってます。冬バージョンの曲を僕らで作って今度放送しようかなと思っているので、よろしくお願いします。



私の家には
ラジオが
無いわ・・・
そんなあなたに
朗報です♪



サンシャインFMのホームページから
聴くことができます！！

※ホームページの「サイマルラジオ」から放送中のラジオを聴くことができます。
<http://www.sunfm.co.jp/>



(岩永あずさ・中野明美)

宮崎公立大学生によるラジオ番組

M-disco


カシオ：まだまだしゃべりとか未熟な部分が多いので、勉強して、リスナーに楽しんでもらえる番組を作っていけたらいいなと思っています。

りなちゅう：まだわからないところが多いですが、楽しい番組を作りたいのを心掛けたいです。

しんちゃん：番組を通して公立大学のことや宮崎のことを広めていきたいです。

LET'S GO TO UNIVERSITY 宮崎公立大について紹介しています。

MY FAVORITE BOOK 担当者が1冊の本を紹介してそれについてトークしていくコーナーです。

LIBERALISM タイトル通り自由なテーマで語り合っていくコーナーです。

新コーナー テーマに沿ってディスカッションをしていきたいと考えています。

1年グループ★



2年グループ★

ゲスト
姉さん

カトナツ



お嬢

一問一答のコーナー 担当者の素顔を一問一答を通して紹介しています。

倫理で遊ぼう！ 大学で学ぶ倫理を、ラジオドラマを通して紹介しています。

お嬢のMMUインフォメーション お嬢の主観たっぷりに公立大情報を紹介しています。

格言魂 はっちゃんが毎回いろんな格言を選んで紹介しています。

小浜氏：もっと多くの人にこの番組のことを知ってもらい、聞いてほしいです。
お嬢：ラジオが聴けない人でも、ネット環境が整っていれば聞くことができます。
カトナツ：番組を放送している時間帯にサイトに行くと、聞けます。

はっちゃん：皆さんに楽しんで聞いてもらえる番組を目指しますので、ぜひ！
皆さん聞いてください。メール、ファックスも受け付けていますので、皆さんからのお便りもお待ちしています。

はっちゃん



小浜氏



～リスナーの声～

●週毎に違うグループがDJをするので、毎週楽しみにしています♪公立大学生のリアルな日常が見れて毎回面白いです！（公立大学生）

●この間初めて M-disco を聞きました！同じ大学の人たちがDJをしているラジオを聞き、普段接している彼女たちとは一味違った一面が見れて楽しかったです（^v^）/（公立大学生）

●宮崎市内のイベントの紹介をしているので、宮崎に住んでいる人にとって聞きやすい内容だと思った★（市内高校生）

景品ゲット
するぞ！

Doまんなかモールとは？

宮崎市中心市街地の活性化を目的に、7つの商店街と5つの大型店が
「あたかもひとつのショッピングモールのように」をコンセプトに設立された。
大型店：宮崎山形屋 ボンベルタ橘 カリーノ宮崎 MRTmicc アゲイン
商店街：若草通り ハイカラ通り あいあい通り 一番街 四季通り
橋通中央 橋通三番街

ACTIVITY PART 3

Doまんなかモール で活躍する公立大生



新村 拓也 3年

- * 所属ゼミ 国際協力論
- * 出身高校 鹿児島南高校
- * 趣味 イベント

Impression

Do まんなかの第一印象は…“ たくさん
の公立大生が参加すれば、企画
運営もいける！”と思った。



激アツ！

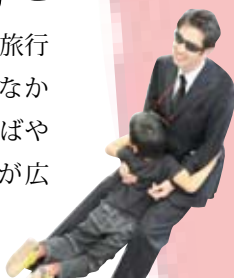
Start

2009年4月、宮崎公立大学連
合議長であった新村さんは、宮崎大
学のDo まんなかメンバーに誘われ
たのがきっかけで、Do まんなかのイ
ベントに参加。

ここから半年かけて現在では、
100名以上の宮崎公立大学の学生
が活躍している。もともと宮崎大学
の学生が中心であったが、今では公
立大学の学生が中心である。

Change

一番の変化は就職先。最初は旅行会社を考えていたが、Do まんなかに関わることで、やろうと思えばやれると思えるようになり視野が広がった。



Trouble

実際はすべてが大変。イベントが毎月あるため常に追い込まれている状況だ。しかし、それを大変だと思わないことが大切。大変なことも含めて楽しい。



Merit

公立大は外と関わる機会が少ない。そんな中、Do まんなかの活動は、異なった世代の人たちと関われることができ、とても大きな影響を受け人生の勉強にもなっている。

Dream

東京などに出て経験を積み、最終的には宮崎に戻り Do まんなかに関わり街を支えていきたい。将来は大きなことに挑戦したい。

MMU AC

Do まんなか

飛び出せMMU! 街

Goal

活動当初は宮崎大学の学生と一緒に活動していた。最初の目的は、公立大生を全員投入し、企画を行うことだった。今では公立大生がほとんどである。

将来的に、宮崎にある各大学すべての学生で Do まんなかのイベントをしたい！



～取材記録～

10月18日 “Do まんなかクエスト” に取材を兼ねて参加してきました！

通り子どもたちが走る姿とわいわいがやがやの叫び声でいっぱいでした。多くの人が家族連れで楽しそうにイベントに参加していました。

宮崎公立大学茶道部の学生がお茶を点てていたり、ジュースを販売している屋台が並んでいたり…、初めて参加した私たちにとって未知なものばかりでした。ゲームには参加していませんが、そこにいるだけで楽しませてもらいました。

みなさんもぜひ、家族、友人などを誘って参加してみてください★

Happy

嬉しかったことは Do まんなかに関わったこと。Do まんなかの多くの人に関わったこと。

Do まんなか実行委員長になって、企画運営をするうえで、企業に協賛をお願いすることや大勢の前で発表するなど様々なチャレンジの場が増えた。

このような経験から気持ちも強くなった。

宮崎ノススメ

広告コミュニケーションゼミ・3年

『太陽の庭』

2009年10月にオープンしたみ

やざきアートセンターの1階に、「誰もが気軽に訪れ、賑わう場」というコンセプトを持った『太陽の広場』がある。しかし、現状は人が集まることが出来ないスペースになっていないよう

だ。
広場とは本来、17世紀以降のヨーロッパで発達した文化であり、日本ではあまり馴染みがないように思える。むしろ、「庭」の方が適しているのではないだろうか。

私たち日本人の心を和ませてきた「庭」は、狭い空間でも季節の移り変わりを感ずることができ、神を迎える神聖な場所であった。川の流れば、心を落ち着かせる作用がある。緑には、リラックス効果や疲労回復といったストレス解消効果がある。神と崇められる太陽には、生命力や安らぎを与える効果がある。



『太陽の庭』

日本の「庭」には心を癒す要素が沢山あるため、『太陽の広場』ではなく『太陽の庭』とするのはどうだろうか。

例えば、

- ◆ 人工の川を作る
 - ◆ 季節ごとに花や木を飾る
 - ◆ 天井に太陽型のライトを設置する
 - ◆ ベンチを設置し、休憩場所にする
- これらの要素を取り入れた『太陽の庭』は、人々が集まる明るい場所になるのではないだろうか。

(太田聖・宮原朋子・李恩善・渡邊浩子)

焼酎新発見!

宮崎には、知られざる沢山の魅力がある。その魅力を生かしたプロモート案を紹介したい。これを読んで新たな宮崎の一面をぜひ感じ取ってほしい。

モルトウイスキーという独特な匂いを持つウイスキーがスコットランドでは昔から飲まれている。

宮崎とスコットランドには、高い山があり、降水量が多いという共通点がある。つまり、どちらも蒸留酒である焼酎やウイスキーを作るために必要なきれいな水に恵まれた土地柄であると言える。

そこで、モルトをはじめとするウイスキーと一緒に食べられているスコットランドの料理を、宮崎の焼酎と一緒に食べてみてはどうだろうか。

ここで、スコットランドの代表的な郷土料理を紹介しよう。

『ハギス』…羊肉の詰め物

・羊のレバーと脂肪、玉ねぎにオーツ麦、塩コショウ、カイエンペッパーを混ぜる。羊の腸に詰めて煮込む。

『マッシュポテト』

・皮をむいたジャガイモ、カブとニン

ジンを柔らかくなるまで茹でて潰す。生クリームとバターをのせる。

これを、日本人の好みに合わせるためにコーンビーフや合挽き肉をハギスのように調理したり、マッシュポテトに添えたりするとよいかもしれない。他にも

・タラやジャガイモ、カブなどの根菜を使ったスー

・タラやニシンといった魚の燻製・リーキ（西洋ネギ）のスープ

などといった料理がウイスキーと合わせて食べられている。

このようなスコットランドの料理を一度自宅で作って、ウイスキーの代わりに焼酎と合わせて食べてみてはどうだろうか。

(井筒麻衣味)



「水着バス」復活！

宮崎ではマイカー普及以前、宮崎交通による様々なバス事業が市民や観光客を喜ばせていた。代表的なものとして、「遊覧バス」「初日バス」「納涼バス」が挙げられる。

昭和40年代頃、宮崎交通は「アロハで飛ぼう」や「太陽とあそぼう」といった宮崎の夏を売り出すキャンペーンも行っていた。そのようななか登場した「水着バス」は特にユニークな企画であった。市内のホテルと青島海水浴場を結び、水着姿のまま乗車できたこのバスは、ビーチでの着替えなどの煩わしさがなく、特に若い女性たちに人気で全国的に話題となった。

当時の人々にとって「バス観光」は、どこかお洒落で贅沢な娯楽の一つで

地域とスポーツ

皆さんは、ホンダロックサッカー部（以下HLS C）をご存知だろうか。

HLS Cは前身の黒潮会サッカー部の創部から今年で46年目を迎える伝統あるチームで、アマチュアサッカーのトップリーグJFLに参入する宮崎県唯一のサッカーチームである。昨シー

あったようだ。しかし、現代人にとってバス観光が身近となった今、贅沢さは味わえない。そこで、水着バスを「水着クルーズ」としてリバイバルさせてはどうだろうか。大淀川から水着姿のままクルーザーに乗り、真夏の太陽、潮風を肌で感じ全身で夏気分を味わえる。一味違った海水浴に贅沢さを感じられるだろう。「水着クルーズ」は、きつと南国宮崎の『夏の風物詩』となるに違いない。

（中野美保）



写真協力：宮崎交通

ズンJFLの成績は13位（18チーム中）で、天皇杯ではJ2の東京ヴェルディを下す健闘を見せたが、現状として県内でどれだけの人々に認知されているのだろうか？

ヨーロッパでは地元住民が地域でクラブを支える「総合型地域スポーツクラブ」という形態が確立しており、サッカーなどのトップチームをクラブの頂

青太を楽しもう

毎年12月に宮崎市で行われる国際青島太平洋マラソン（以下、「青太」とする）。2009年は過去最多の約1万2千人がエントリーした。そこで、集まった人たちがもつと大会を楽しめるように『マラソンエキスポ』を開催してはどうだろうか。

『マラソンエキスポ』とはランナーの参加意欲を高めるためのプレイベントであり、東京マラソンや海外の主要な大会でもレース数日前に開催している。東京マラソンでは専門家によるシューズ選びや、観光協会による名物・名所の紹介を行っているが、特に人気があるのは下町の伝統工芸である。「あめ細工」作りの実演である。

そこで「青太」でも、宮崎の伝統工

点として、競技・生涯スポーツの両分野で地元住民とクラブが関わり合いながら、各種スポーツを楽しんでいる。

またイタリア・セリエAのサッカーチーム、ASローマのASとは「Associazione Sportiva」の略で「スポーツ協会」、SSラツィオのSSは「Società Sportiva」で、Societàとはイタリア語で「社会」を意味している。

芸である「神楽面」作りの実演販売をしてはどうだろうか。「神楽面」とは、神楽を舞うときに使用するお面で、縁結びの神様である「須佐之男命」の面や、交通安全の神様である「猿田彦命」の面、スポーツの神様である「天手力男命」の面などは縁起物として人気が高い。この実演販売で、県外客には宮崎の伝統芸能である神楽をアピールできる。『マラソンエキスポ』の開催によって、「青太」はより多くの人が楽しめるイベントになるのではないだろうか。

（坂口翔子）



地域社会とクラブの関わりが深いヨーロッパのように、これからの日本のスポーツ振興の力ぎを握っているのも地域ではないだろうか。

HLS Cもサッカー教室やイベントを行って宮崎のスポーツ活動に貢献している。私達も3月14日開幕のJFLでHLS Cが良い戦いが出来るように応援に行こう！

（甲斐慶次郎）

2009 年度 宮崎公立大学

凌雲祭

躍新～きみにLINK～

10月31日から2日間、宮崎公立大学で凌雲祭が行われました。アカペラグループとして活躍している「ロブスターロブスター」の舞台を筆頭に、様々なイベントや屋台は例年に勝るとも劣らない盛り上がりを見せました。



凌雲祭の実行委員長、 塩手 希さんにインタビュー！

1. 実行委員長をしようと思ったきっかけは何ですか？
大学生活の中で、何か一つ大きなことをやり遂げてみたいと思ったからです。私は1年生のとき、この大学が第1希望ではなかった為、物事をあまり頑張ることが出来ませんでした。今回先輩から実行委員に指名されたということも手伝って、実行委員長という大任をやり遂げてみたいと思ったのです。



1989.09.07生まれ
大分県出身
行政論ゼミ所属

2. やりがいを感じたのはどんな時ですか？
皆に必要とされた時に、やりがいを感じました。

3. 何か反省点はありましたか？
自分一人で頑張って、全てを完結させようとしてしまい、皆になかなか心を開けなかった点です。

4. 来年の実行委員の方々に向けて、何かメッセージはありますか？

会議の内容だけを話すのではなく、実行委員同士でもっと色々なことを話して、お互いの信頼関係を築いて行く事が大事だと思います。頑張ってください！

5. 最後に、何か一言お願いします。

実行委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。悩んだり、失敗したりということも沢山ありました。だけど、それ以上に大切なものを沢山得ることができました。実行委員長を引き受けて良かったです。本当にありがとうございました。
(石田菜実 轟原早苗)



Photo Album

かほちゃんの準備中...



みんな買ってねー!



作ってもらったよ♪



ヨーヨーつりにみんな夢中♪



うまい♪



アロハシャツコンテスト!
みんなおしゃれ〜☆



2日目はあいにくの雨。
ステージイベントは講堂で行
われました。



Doまんなかジャー参上!



今年初の企画、
ペットボトルイルミネーション。
ペットボトルの数はなんと
3000本!



特別ゲストの“ロフスターロフスター”のみな
さん。素晴らしい歌声でした♪

Open Campus

8月2日、宮崎公立大学にてオープンキャンパスが行われました。県内県外問わず、沢山の高校生が参加していました。

高校生に質問！

～30人に聞きました～

宮崎公立大学の印象はどうですか？

- 1位 英語に力をいれた大学…12人
- 2位 設備が整った綺麗な大学…8人
- 3位 自然が豊か…5人

その他、学生に活力がある、教授の方々が明るい、学びやすそうな環境など

宮崎公立大学で何をしてみたいですか？

- 1位 英語を学びたい…10人
- 2位 留学をしたい…8人
- 3位 サークル・バイトをしたい…5人

その他、軽音部に入りたい、旅行したい、英会話を学びたい など



とっても楽しいです！

2009年度の宮崎公立大学オープンキャンパスは今年も盛り上がりを見せ、構内は高校生の笑い声で溢れていました。

宮崎公立大学の印象を尋ねると、快く笑顔で対応してくれ、何をしてみたいかを尋ねると、熱心に目標を語ってくれました。高校生の大学に対する生き生きとしたやる気と情熱を感じた一日でした。

(石田葉実 轟原早苗)

ゼミ訪問

～メディアとジェンダー～

四方由美 准教授



誕生日 8月30日
出身地 京都府生まれで千葉県育ち
趣味 音楽鑑賞と海外ドラマの鑑賞

略歴 民間企業に就職後、東洋大学大学院に進学。その後東京で教鞭を執った後、99年に宮崎公立大学に赴任。

今回、メディアとジェンダー演習の四方先生にゼミでの活動様子などをインタビューしました。

1. ゼミでの活動内容を教えてください。

インプット（読書）とアウトプット（社会活動や研究発表）などを行っています。1回分のゼミは、まず、調査・研究の現状を報告し、その後、本を精読して知識を蓄え考えを深める、という流れになっています。

2009年12月5日には、宮崎学生インターゼミナールでデートDVについての研究発表をしました。アンケート結果では、宮崎市内にある大学の約6割の学生がデートDVを知らないという結果でした。この研究発表は、どうすれば、広く認知してもらえるか、被害者をどうすれば救えるかを考え、提案することが目的なんです。

また、体にはやさしいですが、あまり知られていない布ナプキンの普及活動も行っています。この活動を通して、メディアとジェンダー研究を実践中です。

2. 他のゼミに負けないポイントは何ですか？

ゼミに入って、自分の意見を言えるようになることだと思います。ゼミ活動を通して、社会の問題を自分の問題として考えられるようになっていきたいと思います。



3. 最後に、皆さんへメッセージをお願いします。
自発的に学ぶことの楽しさを知って、どんどん実践していったほしいです。大学は、自発的に「学ぶ」ところですから。

また、是非実践として、布ナプキンを使ってください。使うことで、自分の体のことを考え、生きることを実感してください！

ゼミ生にも話を聞いてみました。

1. ゼミはどんな雰囲気ですか？

アットホームな感じだと思います。ゼミで取り扱うテーマは重いですが、雰囲気は深刻になりすぎないので。

2. ゼミに入って良かったことは何ですか？

意見交換出来ることです。他のゼミも同じだとおもいますが、同じ興味を持つ人が集まるので、さらに自分の考えを深めることができます。そして、1日15分の読書ノルマがあることです。読む物は何でもよいので、違う分野の知識も得られるし、先生やみなさんのお勧めの本を知ることができて楽しいです。

(大石沙樹・藤島朋恵)

宮崎学生インターゼミナールとは

宮崎県内の大

学生や高等専門学校生が研究成果や活動を、ほかの学生や地域住民の方に発表する場。平成14年に第1回が開催された。主催は宮崎学生インターゼミナール実行委員会。協賛は高等教育コンソーシアム宮崎。

使ってみない!?

布ナプキン

「使いはじめて体調が良くなった」「繰り返し使えて経済的」などの声が寄せられる布ナプキン。宮崎公立大学では、四方先生の研究室の他、保健室でも販売している。学外では、「布・布・布（宮崎市広島通り 宮崎駅前商店街 TEL 0985-22-2246）」でも発売中。2枚で500円。大判サイズもある。この機会に、試してみたいだろうか。



吹奏楽部

部員数 31名
顧問 戸高裕一 教授
活動場所 講堂
活動時間 毎週火・木・土 18時～21時
主な活動内容
・入学式（4月）
・コンクール（7月）
・訪問演奏（9月）
・ジョイントコンサート（10月）
・吹奏楽祭（11月）
・定期演奏会（12月）
・スプリングコンサート（1月）
・卒業式（3月）



入学式や卒業式などで、音楽という名の花を添えてくれる吹奏楽部。

今回は、そんな吹奏楽部をひっばる、かぼちゃの煮物が大好きな部長、坂元莉沙さんにインタビューをしました。

1. 吹奏楽をしていて楽しかったことは何ですか？

お客さんに楽しみながら、自分たちの演奏を聞いてもらえることです。お客さんが楽しんで下さると、

演奏している私たちもとっても楽しくなって、気持ちよく演奏することができます。

2. 逆に苦労したことを教えて下さい。

楽器を上手に吹けない自分が悔しかったことです。私は、大学に入ってから吹奏楽を始めたので、よく、経験者と比べていました。

あとはプレッシャーですね。部長というポジションなので、結果を出さなければいけないプレッシャーや、部員たちをひっばって行かなければいけない責任感が重くのしかかってきました。

高校とは違って、学生自身が主体となって活動していきますから。



部長 3年
坂元莉沙さん

3. 役立ったことは何ですか？

このような環境に置かれたことで、精神的に成長し、客観的に自分を見られるようになったことです。環境が自分を変えました。

4. これからの目標を教えてください。

部内での目標は「絆」。色んな人とのつながりがあってこそその部活なので、繋がりを大切にしていきたいと思っています。

（大石沙樹・藤島朋恵）

部員募集中！！



OB・OG 訪問

卒業後、アフリのブルキナファソで幼児教育のボランティアに参加された、椎葉さん。控えめな印象とは裏腹に、とてもアクティブな彼女にインタビューをしました。



しいばちか
椎葉智香さん

誕生日：1982年1月30日
血液型：B型
所属していたゼミ：中国文化論ゼミ
出身高校：宮崎西高校
好きな言葉：当たって砕けろ
趣味：フラダンス、旅行、パン作り
略歴：大学卒業後、日興コーディアル証券に就職。5年ほど勤めたのち、2009年8月5日から9月7日まで、ブルキナファソにてJICAのボランティアに参加。

1. どんな学生時代を送っていましたか？

勉強以外には、パン屋さんでアルバイトをしながら、学生ボランティア部での活動や極真空手をしていました。また、学校の研修や個人旅行などで東南アジア、中国、韓国へ行きました。

2. 今回、JICAのプロジェクトに参加された理由はなんですか？

2009年3月に、旅行でカンボジアを訪れた際に、現地で「アンコール・クッキー」を経営している、マダムサチコの存在を知りました。

彼女は、現地のを現地で生産し販売することで現地の消費・雇用に貢献されています。そんな彼女にあこがれて、私も発展途上国で何か手伝うことがしたいと思い、今回のボランティア参加を決めました。

3. どんな活動をしたのですか？

ブルキナファソでは、3か月の夏休みがあります。その期間を利用して、幼稚園に行っている子や行っていない子たちと遊んだり、他の国の様子や歌を教えたりしました。

また、現地の先生たちにも「こんな方法があるよ」という感じで指導をしました。現地に行く前は1か月ほど、公用語であるフランス語を勉強したり、子どもたちに教える踊りを覚えたり、JICAの事前研修を受けました。

4. こうした活動に参加するためには学生時代からしておいたほうがいい事がありますか？

特にはないのですが、あえて言えば趣味が多いほうがいいと思います。また、海外に行つて見聞を広めておくのもいいと思います。

JICAでは必要経費を負担してくれる分、人数に枠があります。私の場合は、定員よりも多くの方が応募されていたので、5月に書類選考があつたのち、6月に結果発表、という流れでした。

5. 学生の皆さんにメッセージをお願いします。

ぜひ、こうした活動に参加してみてください。学生でも参加できるような短期のボランティアもあります。若いうちにしか出来ないと思いますし、何より視野が広がります！

JICA

独立行政法人 国際協力機構
Japan International Cooperation Agency (JICA)

1974年、国際協力事業団（JICA）設立。法改正により、2003年に独立行政法人国際協力機構となる。開発途上地域の経済や社会の開発、復興、安定のための活動を通じて、国際協力の促進、日本や国際経済社会の健全な発展に貢献することを目的としている。

今回椎葉さんが参加されたような、比較的誰でも参加できるものから、医師、教員、建築士などの専門技術が必要とするものなど、幅広い活動を行っている。

HP：<http://www.jica.go.jp/>
ブルキナファソ (Burkina Faso)

西アフリカにある共和制国家。1960年8月5日にフランスから独立。首都はワガドゥグー。公用語はフランス語。面積、27万4千200km²。人口1億575万7千人（2008年）。



PASSION EDITORS



一生懸命作りました。楽しんでいただけたら幸いです。
(2年ゼミ生一同)

前期スケジュール

4月
入学式
オリエンテーション

5月
スポーツデイ

7月
前期試験

8月
オープンキャンパス
夏休み

PASSION

宮崎公立大学広報誌 Vol.6

発行日 平成22年2月

発行 宮崎公立大学

発行者 内藤泰夫

編集者 ジャーナリズム論ゼミ

岩屋美奈子 石田菜実

岩永あずさ 江藤麻美

大石沙樹 小宮かなえ

轟原早苗 中野明美

三浦元美 藤島朋恵

住所 〒880-8520

宮崎市船塚1-1-2

電話 0985-20-2000

URL <http://www.miyazaki-mu.ac.jp>

©宮崎公立大学